

2025 年 8 月 期 中間決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025 年 4 月 14 日

上 場 会 社 名 エネルギーパワー株式会社 上場取引所 東
コ ー ド 番 号 144A URL <https://kenep.co.jp/>
代 表 者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 米澤 量登
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 鈴木 秀也 (TEL) 06 (6267) 0107
中間発行者情報提出予定日 2025 年 5 月 30 日 配当支払開始予定日 -
中間決算補足説明資料作成の有無 : 無
中間決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025 年 8 月 期中間期の業績 (2024 年 9 月 1 日～2025 年 2 月 28 日)

(1) 経営成績 (％表示は対前年同期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025 年 8 月 期中間期	2,134	—	190	—	348	—	243	—
2024 年 8 月 期中間期	1,111	25.6	97	△29.8	82	△58.5	52	△60.8

	1 株 当 た り 中 間 純 利 益	潜在株式調整後 1 株 当 た り 中 間 純 利 益
	円 銭	円 銭
2025 年 8 月 期中間期	30.40	—
2024 年 8 月 期中間期	6.61	—

- (注) 1. 当社は、2024 年 1 月 4 日付で、普通株式 1 株につき、100 株の割合で株式分割を行っております。2024 年 8 月期の期首に当該株式分割が行われたとして、1 株当たり中間純利益を算定しております。
2. 当社は、2024 年 8 月 期に決算期（事業年度の末日）を 12 月 31 日から 8 月 31 日に変更しているため、前中間会計期間（2024 年 1 月 1 日から 2024 年 6 月 30 日）と比較対象期間が異なりますので、対前年同期増減率については、記載しておりません。
3. 2024 年 8 月 期中間期及び 2025 年 8 月 期中間期の潜在株式調整後 1 株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025 年 8 月 期中間期	4,696	531	11.3
2024 年 8 月 期	2,231	285	12.8

(参考) 自己資本 2025 年 8 月 期中間期 531 百万円 2024 年 8 月 期 285 百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 中間期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025 年 8 月 期中間期	502	△888	721	732
2024 年 8 月 期中間期	220	△466	210	179

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中 間 期 末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
2024 年 8 月期	0.00	0.00	0.00
2025 年 8 月期	0.00		
2025 年 8 月期(予想)		0.00	0.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2024 年 8 月期は、決算期変更により 2024 年 1 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日までの 8 ヶ月決算となっております。

3. 2025 年 8 月期の業績予想（2024 年 9 月 1 日～2025 年 8 月 31 日）

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,210	—	508	—	675	—	442	—	55.34

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2024 年 8 月期は、決算期変更により 2024 年 1 月 1 日から 2024 年 8 月 31 日までの 8 ヶ月決算となっております。このため、対前期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025 年 8 月期中間期	8,000,000 株	2024 年 8 月期	8,000,000 株
② 期末自己株式数	2025 年 8 月期中間期	—株	2024 年 8 月期	—株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025 年 8 月期中間期	8,000,000 株	2024 年 8 月期中間期	8,000,000 株

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

又、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料 P. 4 「1. 経営成績等の概況（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当中間期の経営成績の概況	2
（2）当中間期の財政状態の概況	3
（3）当中間期のキャッシュ・フローの概況	3
（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間財務諸表及び主な注記	5
（1）中間貸借対照表	5
（2）中間損益計算書	7
（3）中間キャッシュ・フロー計算書	8
（4）中間財務諸表に関する注記事項	10
（セグメント情報等の注記）	10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	11
（継続企業の前提に関する注記）	11
（重要な後発事象の注記）	11

1. 経営成績等の概況

（1）当中間期の経営成績の概況

当社は、2024年8月期に決算期（事業年度の末日）を12月31日から8月31日に変更しているため、前中間会計期間（2024年1月1日から2024年6月30日）と比較対象期間が異なりますので、対前年中間期増減率については、記載しておりません。

当中間会計期間における我が国の経済は、賃金の上昇等による雇用・所得環境が改善されたことにより個人消費の緩やかな改善が見られる一方で、根強い円安傾向や資源・原材料価格の高騰、主要各国の経済政策、地政学リスクの高まり等により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境の下、我が国が目指す「2050年カーボンニュートラルの実現」に向け、当社は独自にロードマップを制定いたしました。当社の報告セグメントであるエンジニアリング事業及びエネルギーマネジメント事業に合わせて、再生可能エネルギー由来の発電量及び供給量増加等の電力分野において更なるカーボンニュートラル実現を目指すこととしております。

エンジニアリング事業において、太陽光発電設備工事及びEV充電設備設置工事を安定的に受注し、好調に推移しております。当社は更に収益機会の多様化等を図り、新たに系統用蓄電池（注）設置工事の請負を開始し、翌事業年度にまたがる工事を含め、合計5件（総額約55.5億円）を受注いたしました。

エネルギーマネジメント事業においても、太陽光発電設備2基の建設が終了し、稼働を開始したため、太陽光を活用した電力の供給量も増加いたしました。また、自社保有の系統用蓄電池の運用開始を目指して積極的な設備投資を行うなどの取り組みを行っております。

以上の結果、当中間会計期間の売上高は2,134,285千円、営業利益は190,605千円、経常利益は348,264千円、中間純利益は243,169千円となりました。

（注）系統用蓄電池とは、電力系統に接続することが可能な大規模蓄電池のことを言い、電力の需給量に応じて、電気を充放電することが可能です。電力は需要量と供給量を同一時間において同一量にすることが必要ですが、太陽光発電や風力発電等の発電量が時間帯や天候等により左右される再生可能エネルギーの普及に伴い、即時に供給量を調整することが可能である系統用蓄電池が、電力系統の安定化に欠かせないものとして期待されております。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

（エンジニアリング事業）

エンジニアリング事業においては、売上高は1,653,029千円、セグメント利益は281,936千円となりました。

（エネルギーマネジメント事業）

エネルギーマネジメント事業においては、売上高は466,631千円、セグメント利益は7,984千円となりました。

（その他事業）

その他事業においては、売上高は14,624千円、セグメント利益は2,050千円となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

（流動資産）

当中間会計期間末における流動資産は、1,629,080千円増加し、2,900,389千円となりました。売掛金が37,815千円、商品及び製品が1,517千円減少する一方で、前渡金が520,971千円、完成工事未収入金が406,157千円、現金及び預金が335,988千円増加したことが主な要因であります。

（固定資産）

当中間会計期間末における固定資産は、835,152千円増加し、1,795,758千円となりました。ソフトウェアが1,121千円、長期前払費用が428千円減少する一方で、機械及び装置（純額）が637,610千円、建設仮勘定が131,338千円増加したことが主な要因であります。

（流動負債）

当中間会計期間末における流動負債は、1,755,552千円増加し、2,656,911千円となりました。未払消費税等が27,215千円、預り金が5,224千円減少する一方で、契約負債が1,272,105千円、短期借入金が255,934千円増加したことが主な要因であります。

（固定負債）

当中間会計期間末における固定負債は、462,354千円増加し、1,507,608千円となりました。長期借入金が420,141千円、繰延税金負債が40,581千円増加したことが主な要因であります。

（純資産）

当中間会計期間末における純資産は、246,326千円増加し、531,627千円となりました。中間純利益243,169千円の計上が主な要因であります。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物（以下、資金という。）は、前事業年度末と比較し335,488千円増加し、732,110千円となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は、502,377千円となりました。これは主に前渡金の増加520,971千円、売上債権の増加660,281千円によりキャッシュ・フローが減少する一方で、契約負債の増加1,272,105千円、税引前中間純利益348,273千円によりキャッシュ・フローの増加が生じたこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果支出した資金は、888,287千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出868,627千円が生じたこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は、721,398 千円となりました。これは主に長期借入れによる収入 569,000 千円、短期借入金の純増加額 255,934 千円がある一方で、長期借入金の返済による支出 73,390 千円が生じたこと等によるものであります。

（４）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年８月期の業績予想につきましては、2024年10月15日に公表した通期業績予想から変更はございません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

（1）中間貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年 8 月 31 日)	当中間会計期間 (2025年 2 月 28 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	406,622	742,611
受取手形	—	739
売掛金	240,793	202,977
完成工事未収入金	56,637	462,795
契約資産	209,692	500,892
商品及び製品	1,517	—
原材料及び貯蔵品	—	424
前渡金	343,260	864,232
前払費用	8,063	12,053
未収消費税等	—	106,425
その他	6,562	8,502
貸倒引当金	△1,841	△1,264
流動資産合計	1,271,309	2,900,389
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,107	8,269
構築物（純額）	513	1,528
機械及び装置（純額）	129,363	766,973
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	1,038	14,183
土地	—	30,121
建設仮勘定	742,848	874,186
有形固定資産合計	880,870	1,695,264
無形固定資産		
ソフトウェア	6,317	5,196
無形固定資産合計	6,317	5,196
投資その他の資産		
投資有価証券	—	21,638
出資金	311	1,311
長期前払費用	6,633	6,204
敷金保証金	49,644	49,641
その他	16,828	16,503
投資その他の資産合計	73,417	95,298
固定資産合計	960,605	1,795,758
資産合計	2,231,915	4,696,147

（単位：千円）

	前事業年度 (2024年 8 月31 日)	当中間会計期間 (2025年 2 月28 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	63,645	61,071
工事未払金	159,029	279,725
短期借入金	400,000	655,934
1 年内返済予定の長期借入金	92,618	168,087
未払金	2,999	7,776
未払費用	10,643	6,579
未払法人税等	16,149	67,379
未払消費税等	27,215	—
契約負債	105,982	1,378,087
預り金	8,102	2,878
賞与引当金	10,715	11,900
工事損失引当金	4,259	17,493
流動負債合計	901,359	2,656,911
固定負債		
長期借入金	1,012,255	1,432,396
繰延税金負債	9,920	50,501
役員退職慰労引当金	17,520	18,135
資産除去債務	5,558	6,575
その他	—	0
固定負債合計	1,045,254	1,507,608
負債合計	1,946,613	4,164,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	40,000	40,000
利益剰余金	245,301	488,471
株主資本合計	285,301	528,471
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	3,156
評価・換算差額等合計	—	3,156
純資産合計	285,301	531,627
負債純資産合計	2,231,915	4,696,147

（２）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年 1 月 1 日 至 2024年 6 月30日）	当中間会計期間 （自 2024年 9 月 1 日 至 2025年 2 月28日）
売上高		
完成工事高	708,839	1,653,029
売電事業売上高	400,902	466,631
商品売上高	1,953	14,624
売上高合計	1,111,696	2,134,285
売上原価		
完成工事原価	580,504	1,339,300
売電事業売上原価	285,656	428,404
商品売上原価	1,561	12,357
売上原価合計	867,722	1,780,062
売上総利益	243,973	354,223
販売費及び一般管理費	146,462	163,617
営業利益	97,511	190,605
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	6	601
助成金収入	591	1,348
補助金収入	—	200,000
受取還付金	328	—
その他	902	874
営業外収益合計	1,828	202,824
営業外費用		
支払利息	7,938	14,414
支払手数料	2,160	30,145
上場関連費用	6,000	—
その他	666	605
営業外費用合計	16,764	45,165
経常利益	82,575	348,264
特別利益		
固定資産売却益	—	8
特別利益合計	—	8
特別損失		
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税引前中間純利益	82,575	348,273
法人税、住民税及び事業税	40,978	66,105
法人税等調整額	△11,278	38,997
法人税等合計	29,700	105,103
中間純利益	52,874	243,169

(3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)	当中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	82,575	348,273
減価償却費	11,300	46,298
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,856	615
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,105	1,185
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	206	△576
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	△818	13,233
受取利息及び受取配当金	△6	△601
助成金収入	△591	△1,348
補助金収入	—	△200,000
還付金収入	△328	—
支払利息	7,938	14,414
支払手数料	2,160	30,145
上場関連費用	6,000	—
固定資産売却益	—	△8
固定資産除却損	0	—
売上債権の増減額 (△は増加)	390,887	△660,281
棚卸資産の増減額 (△は増加)	739	1,093
仕入債務の増減額 (△は減少)	△222,030	131,234
前渡金の増減額 (△は増加)	△108,220	△520,971
未収消費税等の増減額 (△は増加)	50,535	△106,425
未払消費税等の増減額 (△は減少)	33,297	△27,215
差入保証金の増減額 (△は増加)	2,125	△2,884
契約負債の増減額 (△は減少)	△845	1,272,105
その他	△7,864	△1,346
小計	261,020	336,936
利息及び配当金の受取額	5	508
助成金の受取額	591	1,348
補助金の受取額	—	200,000
還付金の受取額	328	—
利息の支払額	△7,581	△21,633
法人税等の支払額	△33,488	△14,783
営業活動によるキャッシュ・フロー	220,875	502,377

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年6月30日）	当中間会計期間 （自 2024年9月1日 至 2025年2月28日）
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△432,887	△868,627
有形固定資産の売却による収入	—	8
無形固定資産の取得による支出	△1,390	—
有価証券の取得による支出	—	△16,898
出資による支出	—	△1,000
敷金及び保証金の差入れによる支出	△21,500	△1,380
保証金の返還による支出	—	110
保険の積立による支出	△648	—
定期預金の預入による支出	△10,000	0
定期積金の預入による支出	—	△500
投資活動によるキャッシュ・フロー	△466,425	△888,287
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△139,996	255,934
長期借入れによる収入	420,000	569,000
長期借入金の返済による支出	△61,048	△73,390
上場関連費用の支出	△6,000	—
その他	△2,160	△30,145
財務活動によるキャッシュ・フロー	210,796	721,398
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△34,754	335,488
現金及び現金同等物の期首残高	214,034	396,622
現金及び現金同等物の中間期末残高	179,279	732,110

(4) 中間財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報等の注記)

I. 前中間会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間財務諸 表計上額 (注) 3
	エンジニア リング事業	エネルギー マネジメント 事業	計				
売上高							
電力小売	—	400,902	400,902	—	400,902	—	400,902
請負工事	708,839	—	708,839	—	708,839	—	708,839
物品販売	—	—	—	1,953	1,953	—	1,953
顧客との契約か ら生じる収益	708,839	400,902	1,109,742	1,953	1,111,696	—	1,111,696
外部顧客への売 上高	708,839	400,902	1,109,742	1,953	1,111,696	—	1,111,696
セグメント利益	104,437	82,732	187,170	342	187,512	△90,000	97,511

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電設備資材、蓄電池等の商品販売事業及び暗号資産採掘機器の製造販売事業であります。

2. セグメント利益の調整額△90,000千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II. 当中間会計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年2月28日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間財務 諸表計上 額 (注) 3
	エンジニア リング事業	エネルギー マネジメント 事業	計				
売上高							
電力小売	—	466,631	466,631	—	466,631	—	466,631
請負工事	1,653,029	—	1,653,029	—	1,653,029	—	1,653,029
物品販売	—	—	—	14,624	14,624	—	14,624
顧客との契約か ら生じる収益	1,653,029	466,631	2,119,661	14,624	2,134,285	—	2,134,285
外部顧客への売 上高	1,653,029	466,631	2,119,661	14,624	2,134,285	—	2,134,285
セグメント利益	281,936	7,984	289,920	2,050	291,970	△101,364	190,605

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電設備資材及び蓄電池等の商品販売事業であります。

2. セグメント利益の調整額△101,364千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、中間損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（重要な後発事象の注記）

１．資金の借入について

当社は、2025年4月14日開催の取締役会において、資金の借入を行うことを決議いたしました。固定資産の取得を目的に、金融機関からの追加借入を行うものであります。

（１）借入先	大阪商工信用金庫
（２）借入金額	257百万円
（３）支払金利	3.050%
（４）借入実行予定日	2025年4月21日
（５）借入期間	1年間
（６）担保の有無	有担保・無保証